

## 地区協・あれこれ

### ～秋を探そう中央公園! 見て、聴いて、味わおう!～

今年も「秋を探そう中央公園」の季節がやって参りました! 昨年同様、「公園散策ツアー」や、葉っぱを敷き詰めた舞台での「ランチタイムコンサート」、おいしいと評判の防災食の試食など、その他、様々な企画が目白押しです。皆さんお問い合わせの上、ぜひお越し下さい。楽しいひと時が過ごせること、間違いなしです!! 開催日は11月28日(金)11時からの予定です。

### ～地域のシンボル 熊野神社～

新宿中央公園の北西に、この町の発展を古くから見守ってきた熊野神社があります。今号の表紙に使われたお御輿の写真は、お祭りの時のものです。熊野神社の歴史は古く、室町時代応永年間、紀州の熊野三山より十二所の権現をうつし、祀ったものと伝えられる、由緒ある神社です。今年も、9月20日・21日祭礼が執り行われました。勇壮な御輿が繰り出されおおいに賑わいました。また、境内には、熊野神社・新宿ミニ博物館もあります。歴史を体感してみませんか?

### ～紹介・しょうかい～

分科会紹介第2弾は「まちづくり分科会」です。「都市マスタープランを考える分科会」として活動をはじめ、当地区協議会として「新宿駅周辺地区まちづくり方針の意見書」を2007年1月11日(木)に区長へ提出しました。その後、活動内容の拡がりに合わせて、本年度より「まちづくり分科会」と現在の名称に変え、再開発についての勉強会や、文化・歴史から見たまちづくりの勉強会を積極的に行っています。

### ～地域で取り組む防災をめざして!～

新宿駅周辺地区協議会の主催で、10月15日(水)と24日(金)で、「連続防災講座」を開催します。新宿消防署西新宿出張所の方をお招きし、「地域で取り組む防災」をキーワードにワークショップ方式で学ぶとともに、AED(自動体外式除細動器)の操作方法など学びます。無料でどなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は事務局までお気軽にお問合せ下さい。お待ちしております!

編集後記

### 暮らしやすいまちを目指して

住みよいまち、暮らしやすいまちを目指して、10号を迎える今号は、文化、芸術、歴史を取り上げてみました。さまざまなか所で、工夫をこらした活動をし、トータルにまちを考えて、支えあいのまちづくりのために、この情報紙が少しでもお役に立てばと思います。

地域交流促進を考える分科会 武田 春子

「わいわい地域交流」の紙面づくりにご意見・ご感想のある方、情報を掲載したい方、紙面づくりに参加したい方、大歓迎です!ご連絡をお待ちしております。次回も地域に密着した話題の予定です。情報をお持ちの方はぜひご連絡下さい。お待ちしております!! 次回の発行は1月の予定です。

【連絡先・発行元】 新宿駅周辺地区協議会 「地域交流促進を考える分科会」事務局 (角筈特別出張所内)  
TEL: 03-3377-4381 FAX: 03-5350-2868  
E-MAIL: tsunohazu@city.shinjuku.tokyo.jp  
HP: [http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/division/262200tsunohazu/tiku\\_top.htm](http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/division/262200tsunohazu/tiku_top.htm)

# わいわい 地域交流!

西新宿地域情報紙  
第10号

## 祭りだ!! 文化だ!!

写真提供: 新宿区角筈特別出張所

## 芸術だ!!

特集

### わいわいエリアの文化や 芸術を体感してみませんか

100 PRINTED WITH SOYINK

写真提供: 東京フィルハーモニー交響楽団



## 芸能花伝舎(社)日本芸能実演家団体協議会

「芸能花伝舎」といったほうがお分かりになる方が多いかもしれませんが、旧定機第三小学校に「芸能が豊かな社会を作る」という組織理念のもとに、人づくり・場作り・仕組みづくりに取り組んでいるのが、日本芸能実演家団体協議会(通称芸能協)です。新宿文化ロード、文化体験プログラム等、新宿区との協働事業も多く手がけています。地域の方たちに色々な文化体験・芸術体験をしてもらえればと考え、年間を通じて様々な参加型イベントを企画しています。その中でも大人気の「芸能らくごまつり」は10月26日(日)に開催です。プロの茶話家による茶話会を始め、ステージや舞台、たくさんの体験教室がありますので、小学校の面影を感じつつ、秋の一日を体験しにきませんか?



花伝舎校舎から



写真提供: 芸能花伝舎

## 財東京オペラシティ文化財団

「世界の芸術家の交流の場にしたい、みんなで一体になって楽しめるものを提供したい。」そんな思いの詰まった東京オペラシティコンサートホールは、今年で11年目を迎えました。年間約260回のコンサートや「こどものための公開リハーサル」を開催し、また、音楽家の登壇として名高い「日本音楽コンクール」の会場でもあります。2004年から開催している「アーティスト・オペラシティの夏祭り」は多くの無料コンサートやイベントがあり、オペラシティを挙げてのお祭りとなっています。地域の方をはじめ、いろいろな場所から多くの方が来場され大人気です。ちょっと音楽でも聞いてみようかな?と思ったら、気軽に遊びに来てください!

写真提供: 財東京オペラシティ文化財団



ガラリア



コンサートホール

## 財東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立の日本で最も古い伝統を誇るオーケストラです。2001年4月、日本で初めてシンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せ持つ160余名のオーケストラになると同時に、スペシャル・アーティストック・アドヴァイザーにジョン・ミョンファンが就任しました。定期演奏会を中心とする自主公演、新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開しています。海外公演も積極的に行い、最近では、2005年11月にジョン・ミョンファンの指揮で「日中輪未来へのフレンドシップツアー」を実施、各地で絶賛を博しました。1989年からBurkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいます。また、東京都文京区、千葉県千葉市、埼玉県和光市、長野県軽井沢町と事業連携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っています。また、楽団が拠点を置いている新宿区とは、夏休みの恒例イベントとして毎年地域の学校訪問コンサートを行ったり、「新宿区・ファミリー音楽館/オーケストラと遊ぼう!」を立ち上げ、地元の方々にもっと身近に本物の音楽を体験していただく取り組みも行っています。



写真提供: 東京フィルハーモニー交響楽団

# 祭りだ! 文化だ! 芸術だ!

駅周辺には、たくさんの地域資源があります。  
これらを知り、活用することで、地域が元気になります。  
ぜひ、この紙面を持って、街に出かけてみませんか?



新宿駅周辺地区協議会事務局  
(角筈特別出張所)はココ!

## 新宿駅周辺にある ギャラリーや美術館など

- 1 ギャラリータイセイ
- 2 ペンタックスフォーラム
- 3 新宿ニコソロン / ニコンサロンbis
- 4 ギャラリーオーガード「みるく」
- 5 コニカミノルタプラザ
- 6 定機第二小学校メモリアルコーナー
- 7 文化服装学院服飾博物館(有料)
- 8 WAKO WORKS OF ART
- 9 東京オペラシティアートギャラリー(有料)
- 10 ICC(NTT インターコミュニケーションセンター)
- 11 熊野神社・新宿ミニ博物館
- 12 区民ギャラリー
- 13 クリエイトフォトギャラリー新宿 富士フォトギャラリー
- 14 平和祈念展示資料館
- 15 エブソンイメージングギャラリーエブサイト

## 損保ジャパン東郷青児美術館(株)損保ジャパン

実は、一般的に美術館があまり高い場所になことをご存知ですか? そんな中、新宿の高層ビルの一画、損保ジャパンビルの42階にあるのが「損保ジャパン東郷青児美術館」です。ゴッホのひまわりがある美術館と言えばお分かりになる方も多いのではないのでしょうか。東郷青児画伯の作品を含めた常設展をはじめ、年に2~3回開催される特別展では、様々な絵画の展示を行っています。また、新宿区内にある特別支援学校や特別支援学級の児童・生徒さんたちの作品を展示した「連合作品展」も本社ロビー1階で開催し、地域の方たちとの交流の場のひとつになっています。毎年10月1日はお客様感謝デーとして、無料で開館しています。小中学生は通年で無料ですので、眺望も楽しめる美術館のひとつとして、ぜひお越し下さい。



ゴッホ「ひまわり」



## ルミネtheよしもと(吉本興業株)

「よしもと」の劇場が全国でいくつあるかご存知ですか? 大阪に3ヶ所、東京に4ヶ所、広島に1ヶ所の計8ヶ所あるんです。その中のひとつが、新宿駅南口にある「ルミネtheよしもと」です。7年前に出来たこの劇場では、20代のOLさんと連日大賑わいです。「笑いで地域と地域をつなげる役割を担うのが吉本興業なのかもしれない」と考え、新宿ちびっこ漫オグランプリを開催! 11月2日には参加者の子もたちによる発表会もあります。「参加型・共生・楽しむ」といったことをキーワードに、これからは地域貢献が出来ればと考えています。



東京本館は、旧定機第五小学校を活用しています。

